

2016年8月12日

みぽく × MBS  
ラジオ  
PRESENTS トークイベント

浜村淳がせまる!

特別展「見世物大博覧会」関連イベント

## 驚きと幻想の見世物大博覧会

タレント

MBS若手

国立民族学博物館教授

浜村淳 × アナウンサー × 笹原亮二

2016. 9月10日<sup>土</sup> トークイベント開催!

国立民族学博物館(大阪府吹田市)では、特別展「見世物大博覧会」関連のトークイベントを開催いたします。

MBS ラジオ「ありがとう浜村淳です」のパーソナリティで、日本文化にも精通しているタレントの浜村淳さんと、MBS の玉巻映美、藤林温子両アナウンサー、そして特別展実行委員長で、民俗学、民俗芸能研究を専門とする本館教授の笹原亮二が、特別展「見世物大博覧会」の魅力にせまります。

変幻自在で奥深い見世物の世界を楽しくご紹介します。

## 【開催概要】

・開催日:2016年9月10日(土)

※当日は万博記念公園(自然文化園)の無料公開日及び本館の無料観覧日です。

※無料シャトルバスを「万博記念公園」駅と本館との間で運行いたします。詳細は本館ホームページをご覧ください。

・開催時間:14:15~15:30(開場 13:45)

・場所:国立民族学博物館 講堂

・参加無料/事前申込不要/定員 450名[先着順]

・主催:国立民族学博物館 協力:MBS ラジオ 助成:日本万国博覧会記念基金

・出演:浜村淳(タレント)、玉巻映美、藤林温子(以上、MBS アナウンサー)、  
笹原亮二(国立民族学博物館 教授)

・司会:古川圭子(MBS アナウンサー)

## 【プロフィール】

出演:

浜村淳

映画評論家、ラジオパーソナリティとして関西を中心に活動。

MBS ラジオ『ありがとう浜村淳です』のパーソナリティを1974年から約42年間に渡り担当し、今なお関西ラジオ界の顔として活躍している。



玉巻映美

大阪府出身(アメリカ生まれ)。早稲田大学を卒業後、2015年にMBSに入社。転勤族の家庭に育ち、大阪・奈良・東京・香港・ニューヨーク・ボストンに住んでいたことがある、自称「大阪びいきのコスモポリタン」。

趣味はミュージカル鑑賞、ゴルフ。

担当番組はテレビ「せやねん!」、ラジオ「それゆけメッセンジャー」など。



藤林温子

福井県出身。法政大学を卒業後、2015年にMBSに入社。無類の玉子好きで毎日食べた後「玉子日記」をつけるほど。趣味は美味しい物めぐり、旅行を計画すること。

担当番組はテレビ「ケンゴローサーカス団」、ラジオ「上泉雄一のええなあ!」など。



笹原亮二

専門は民俗学、民俗芸能研究。日本の獅子舞の歴史と分布、日本の民俗芸能の近代から現代における伝承について研究している。著書に『三匹獅子舞の研究』(2003年、思文閣出版)、共編著に『造り物の文化史 歴史・民俗・多様性』(2014年、勉誠出版)・『ハレのかたち 造り物の歴史と民俗』(2014年、岩田書院)などがある。



司会:

古川圭子

大阪府豊中市出身。神戸女学院大学を卒業後、航空会社のグランドスタッフなどを経て、1993年にMBSに入社。テレビ、ラジオの番組出演で活躍するかたわら、放送用語について検討する用語委員としても活動している。趣味はテーマパークめぐりと宝塚歌劇観賞。中学生と高校生の母。担当番組はテレビ「ちちんぷいぷい」、ラジオ「子守康範 朝からてんコモリ！」など。



## 【参考】

### 特別展「見世物大博覧会」

日本では、細工物・軽業・曲芸・動物見世物といった様々なジャンルの見世物の興行が都市の盛り場や社寺の祭を中心に盛行し、人々を魅了してきました。

本展では、こうした江戸から明治・大正・昭和を経て現代に至る多種多様な見世物の姿を、絵看板、錦絵、一式飾や生人形(いきになぎょう)などの資料をとおして紹介します。

- 会 場 国立民族学博物館 特別展示館
- 会 期 2016年9月8日(木)～11月29日(火)  
※会期中、作品保護のため一部展示替えを行います。
- 開館時間 10:00～17:00(入場は16:30まで)
- 休 館 日 水曜日(ただし、期間中11月23日(水・祝)は開館、翌24日(木)は休館)
- 無料観覧日 9月10日(土)、9月11日(日)、9月19日(月・祝)、  
11月3日(木・祝)、11月19日(土)、11月20日(日)
- 観 覧 料 一般 830円(560円) 高校・大学生 450円(250円)  
小・中学生 250円(130円)  
\*( )内は、20名以上の団体、大学等(短大・大学・大学院・専修学校の専門課程)の授業での利用、リピーター、満65歳以上の方の場合の料金。
- 主 催 国立民族学博物館、国立歴史民俗博物館
- 協 力 京都文教大学、株式会社 JVC ケンウッド・ビクターエンタテインメント、株式会社乃村工藝社、株式会社ポスターハリス・カンパニー、株式会社テラヤマ・ワールド、見世物学会、安田興行社、一般財団法人千里文化財団
- 助 成 日本万国博覧会記念基金



※本展は、2017年1月17日(火)～3月20日(月・祝)まで国立歴史民俗博物館(千葉県佐倉市)で開催されます。  
なお、展示構成および展示資料は異なります。